



前回のおさらい

第6回目のスクーリングは「NPOスクール言語表現基礎Ⅳ - インターン生の情報活用法 - 」と題して、パソコンを使った情報活用について演習をしました。自己紹介を電子会議室に投稿するなど、インターンシップで学ぶ内容を再確認しました。

18:30 ~ 教室移動 (有心館 422 教室へ)

18:45 ~ 電子会議室の使い方 (山口)

~ 18:55 パソコンの使い方

~ 19:40 自己紹介を書こう

19:40 ~ 検索エンジンを使おう (山口)

~ 19:45 検索エンジンとは

~ 20:15 言葉を探してみる

20:15 ~ まとめ・連絡

まとめ (中村)

イベント案内 (赤澤)

団体から (たんぼぼの家)

20:30 ~ 談話室にてサロン

これまでの形態とは違って、パソコンを使った演習形式でのスクーリングでした。ちょうど本年度から立命館大学のパソコン設備が一新されたので、新しさに驚いた人も多かったようです。

立命館大学以外の人も多かったので、まずは使い方について簡単な説明をし、その後で「NPOスクール'99電子会議室」に自己紹介やインターンにあたっての課題を投稿しました。簡単に作業をこなしている人がいたのに対して、キーボードや画面と奮闘していた人もいました。個人によってパソコンに関する知識や経験がバラバラだろう、というのは事前にわかっていたことですが、思いのほか最初の「電子会議室への投稿」に時間を費やしてしまったなあ、と思っています。

後半は「検索エンジンを使おう」というテーマで、インターネットを使った情報収集について学びました。膨大な情報が蓄積されているインターネットをより効果的・効率的に使いこなすための「検索エンジン利用のススメ」でした。電子メールや特定のページのネットサーフはしたことがある人も多かったのですが、まだまだ「活用」というところには至っていなかったようです。過去数回のスクーリングの中で出ていた課題などもこうしたインターネットを活用することによって情報を集めることができます。今回は「調べておきたい事柄」のリストを渡しましたので、また調べておいて欲しいなあと思っています。最後に中村先生は次のようにコメントしました。

「今後NPO情報やボランティア情報が何かについて、もう少し説明していく機会がありますけども、ボランティアな活動分野における情報の意味を考えておいて下さい。」

皆さんがインターンによって得る情報もこの類に含まれます。果たしてその「意味」とは...? 考えといて下さい。

data sheet	内容：パソコン演習	欠席：池田さん・茂籠さん(教育実習)
	電子会議室に投稿 + 検索エンジンの活用	名田くん・西川さん(体調不良)
NO.6 (6/16)	課題：金子郁容『ボランティア』(岩波新書)を読んでおく	ゲスト：中根くん(テクニカルサポート)

感想文から

前回の授業はいわゆる「パソコン講座」だったわけですが、「楽しかった」という意見が多かったです。しかも、「いつもより楽しかった」「今までの授業で一番楽しかった」という意見もちらほら。

パソコン操作における疑問というのは、「答えのある問い」ですよね。そしてその答えはインストラクターから伝達されてすぐに身につく類のものです。しかし、従来の授業で取り組んできた問いに、あらかじめ用意された答えはありません。「　　さんはどうすべきか」「あなたはA市に住みたいか」といった問いには、人によって違う答えや論拠が提出されるはず。皆さんは、調べたり考えたりを試行錯誤を重ね、自分なりの「答え」を出したと思います。そして、他人の答えや論拠を聞いたときに「なるほど」「そういう考え方もあるのか」と納得したり、「それは違うだろう」と感じる局面もあったことでしょう。

自分なりの「答え」を探しだし、他人に伝え、そして広く意見を聞くことによって自分の答えを広げていく。こうしたプロセスは、仕事をする中で、自分の創意を活かす機会を得たときに必要になります。上意下達型の組織で、他人に言われたとおりに動くのは確かに楽。でも、「自分を活かし、他を活かす」ようなスタイルを望むならば、自分の意見を練り上げ、それを表現する力をつけ、さらに他人の意見を柔軟に受け入れる姿勢を身につけることが必要になります。

皆さんは、そのプロセスの途上にあるのだと思います。そして、それには自己と厳しく向き合うことが不可欠な以上、当然「しんどい」道のりであることでしょう。でも、与えられた答えに則るのではなく、「問いを生きる」という営みこそが、これからの私たちの社会に求められているのではないのでしょうか。 (竹花 由紀子)

事務局からの連絡

名簿が完成しました

「難しい質問ばかり」といくつかのところから指摘をいただいた「名簿」が完成しました。表紙は三井さんにつくっていただきました。綴られた情報は極めて貴重な個人情報ですので、取り扱いには十分注意してください。

記録と誓約書について

くどいようですが、インターンをした際にはその日の活動内容や感想について記録を残しておいて下さい。加えて、インターンにあたっては「誓約書」を担当のスーパーバイザーに提出していただきます。用紙はすでにスクーリングの際に渡していますので、コーディネーターと相談しながら提出してください。

あなたのインターン活動を＜学級通信「ロマンとソロバン」＞で紹介して下さい

前回の「感想文」でリクエストがありました。ぜひぜひ、「あなた」のインターン活動および「一日」を紹介してみてください。希望者または「この人のものを知りたい」というのがあれば事務局まで。

(財)大学コンソーシアム京都 インターンシップ・プログラム NPO コース
「NPO スクール」ニュースレター ＜学級通信「ロマンとソロバン」＞ 1999.6/23 第6号

編集長：山口 洋典 編集：赤澤 清孝・桜井 政成・竹花 由紀子・春山 文枝 発行：中村 正

< NPO スクール事務局 >

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学研究支援センター 気付

TEL/FAX.075-465-1979

E-mail.ohbora@jca.ax.apc.org

URL.http://www.jca.ax.apc.org/ohbora/

< 財団法人 大学コンソーシアム京都事務局 (担当：武田) >

〒602-0047 京都市上京区新町通今出川上ル同志社大学新町校舎臨光館3階

TEL.075-251-4685

FAX.075-251-4687

URL.http://manzoku.topica.ne.jp/daicen